



JAF



JAF公認準国内競技

2026 JAF中部・近畿ラリー選手権 第 5 戦

2026 JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第 5 戦

2026 JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第 2 戦

第40回 シロキヤラリー in 稲武



シロキヤラリー in 稲武
2026 10.10[Sat] 11[Sun]

特別規則書(草案)

開催日:2026年10月10日～11日

主催 : JAF加盟クラブ チームシロキヤ

協賛 : 住友ゴム工業株式会社
NPO 法人稲武まちづくり協議会

2026 JAF中部・近畿ラリー選手権 第 5 戦
2026 JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第 5 戦
2026 JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第 2 戦

第40回 シロキヤラリー in 稲武

目次

第1条	競技会のスケジュール	3
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程および開催場所	3
第6条	競技会本部(HQ)	4
第7条	競技内容	4
第8条	オーガナイザー	4
第9条	大会役員	4
第10条	競技会主要役員	4
第11条	参加申込および参加料	4
第12条	競技会有効任意保険	6
第13条	整備作業	6
第14条	賞典	6
第15条	ラリー工程表(別添)	7
第16条	参加車両	7
第17条	クラス区分	7
第18条	参加資格	7
第19条	参加受理	7
第20条	参加台数	7
第21条	競技会受付(参加確認)	7
第22条	車両検査	8
第23条	タイムコントロール	8
第24条	スペシャルステージ	8
第25条	順位決定	8
第26条	抗議	8
第27条	競技会の延期、中止、または短縮	8
第28条	損害の補償	8
第29条	本規則の解釈	8
第30条	罰則	8
第31条	本規則書の施行ならびに記載されていない事項	8
付則1	暫定ITINERARY(ラリー行程表)	9
付則2	レッキの実施方法	10
付則3	CRO	10
付則4	信号等によるスタート手順	10
別添1	誓約書	11

公 示

本競技会は、F I A国際モータースポーツ競技規則およびその付則ならびにそれに準拠した日本自動車連盟（J A F）の国内競技規則およびその細則（2026年日本ラリー選手権規定）、J M R C 中部共通規則、J M R C 中部ラリーシリーズ戦規定、および本大会 特別規則に従って開催される。

第1条 競技会のスケジュール

項目	日時	場所
参加申込の開始	2026年8月 8日(土) 12:00	シロキヤラリー事務局
参加申込の締切	2026年8月29日(土) 23:59	
レッキ受付	2026年10月10日(土) 8:15～8:45	ラリーHQ (田口高等学校稲武校舎跡)
レッキブリーフィング	2026年10月10日(土) 8:45～9:00	田口高等学校稲武校舎跡
レッキスタート	2026年10月10日(土) 9:00～14:00	田口高等学校稲武校舎跡
サービスパークオープン	2026年10月10日(土) 7:00～18:00	田口高等学校稲武校舎跡
	2026年10月11日(日) 6:00～18:00	田口高等学校稲武校舎跡
サービスパーク閉鎖	2026年10月10日(土) 18:00～	田口高等学校稲武校舎跡
	2026年10月11日(日) ～6:00	田口高等学校稲武校舎跡
参加確認・サービス受付	2026年10月10日(土) 12:00～15:00	田口高等学校稲武校舎跡
公式車両検査	2026年10月10日(土) 14:00～15:15	田口高等学校稲武校舎跡
第1回審査委員会	2026年10月10日(土) 15:20～	審査委員会室(ラリーHQ)
ブリーフィング	2026年10月10日(土) 16:00～16:30	田口高等学校稲武校舎跡
スタートリストの公示	2026年10月10日(土) 16:00(予定)	田口高等学校稲武校舎跡
スタート(1号車予定)	2026年10月11日(日) 7:30	田口高等学校稲武校舎跡
ラリーフィニッシュ(1号車予定)	2026年10月11日(日) 13:40頃	田口高等学校稲武校舎跡
暫定結果発表	2026年10月11日(日) 15:40(予定)	田口高等学校稲武校舎跡
表彰式	2026年10月11日(日) 16:15(予定)	田口高等学校稲武校舎跡

第2条 競技会の名称

2026 JAF中部・近畿ラリー選手権 第 5 戦
2026 JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第 5 戦
2026 JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第 2 戦
第40回 シロキヤラリー in 稲武

第3条 競技の格式

JAF公認準国内格式 JAF公認番号:2026-****

第4条 競技種目

ラリー競技開催規則の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

開催 日 程:2026年10月10日(土)～10月11日(日)の2日間

開催 場 所:愛知県豊田市稲武町地内

ラリー スタート:愛知県豊田市稲武町下タヒラ2-4 田口高等学校稲武校舎跡

ラリーフィニッシュ:愛知県豊田市稲武町下タヒラ2-4 田口高等学校稲武校舎跡

第6条 競技会本部(ヘッドクォーター/略称HQ)

所在地 名称 : 10月10日(土) 愛知県豊田市稲武町下タヒラ2-4 田口高等学校稲武校舎跡
: 10月11日(日) 愛知県豊田市稲武町下タヒラ2-4 田口高等学校稲武校舎跡
開設日時 : 10月10日(土) 8:00~18:00
: 10月11日(日) 6:00~18:00
連絡先 : 競技長携帯 (ロードブックに記載する)

第7条 競技内容

1. スペシャルステージ路面 : 舗装路面
2. 総走行距離 : 約135km
3. スペシャルステージの合計距離 : 40.30 km
4. スペシャルステージの数 : 6
5. セクションの数 : 2
6. レグの数 : 1
7. 競技中の指定給油所の有無 : 有

第8条 オーガナイザー

名称: チームシロキヤ(JAF加盟クラブNO. 23017)
所在地: 〒470-1201 愛知県豊田市豊栄町4-158 株式会社ミヤモト電気設備 内
代表者: 服部 雅士
代表連絡先: 事務局 新堂 啓太 090-5030-3332
Email: rally.team.shirokiya@gmail.com
HP: <https://tshirokiya.wordpress.com>

第9条 大会役員

組織委員長	新堂 啓太	(SHIROKIYA)
組織委員	村上 健	(SHIROKIYA)
組織委員	釜澤 亮	(SHIROKIYA)

第10条 競技会主要役員

【審査委員会】

審査委員長	米谷 展生	(JMRC中部派遣)
審査委員	仲野 篤	(JMRC近畿派遣)

【主要オフィシャル】

競技長	新堂 啓太	(SHIROKIYA)
副競技長	村上 健	(SHIROKIYA)
コース委員長	村上 健	(SHIROKIYA)
計時委員長	漆戸 あゆみ	(SHIROKIYA)
技術委員長	藤原 祐司	(SHIROKIYA)
救急委員長	藤原 祐司	(SHIROKIYA)
事務局長	村西 真依	(SHIROKIYA)
CRO	御領 親幸	(SYMPHONY)

第11条 参加申込および参加料

1. 参加申込先・問い合わせ先
〒444-1206 安城市城ヶ入町高根3番1 シロキヤラリー事務局
代表連絡先: 新堂 啓太 090-5030-3332
Email: rally.team.shirokiya@gmail.com

2. 提出書類

①～④に関する情報を下記URL又はQRコードにリンクされる申込フォームにアクセスし入力すること。

申込フォーム:https://masc.main.jp/jmrc/derc_entry_form_2026.html

- ①参加申込書
- ②車両申告書
- ③サービス申込書(※1)
- ④費用計算書



⑤～⑧の画像をメールに添付のうえ、
「2026年9月18日(金)23:59まで」に下記メールアドレス宛に送信すること。(※2)

Email: rally.team.shirokiya@gmail.com

- ⑤ラリー競技に有効な自動車保険の加入を証明する書類
- ⑥参加車両の自動車検査証(※3)のコピー
- ⑦ドライバー/コ・ドライバーの 運転免許証(※4)及びモータースポーツライセンス
- ⑧参加料振込明細

⑨は、本特別規則書の(別添1)添付のものを各自印刷し、参加確認の際に原本を提出すること

⑨誓約書

※1 合同サービスはとりまとめたうえで代表者のみ提出すること

※2 件名は「シロキヤラリー(ドライバー名)」とすること

※3 電子車検証の場合は、有効期限が確認出来る様、自動車検査証記録事項を送付すること

※4 マイナ免許証のみの場合は、有効期限が確認出来る様、読取りアプリ画面の画像を送付すること

3. エントリー費

- ①中部・近畿ラリー選手権クラス(JMRC中部チャンピオンシリーズ)
53,000円(レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
- ②オープンクラス
53,000円(レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
- ③JMRC中部ラリーチャレンジクラス
43,000円(レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
- ④レッキ体験クラス
10,000円(レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)
- ⑤Women's Rally Cup 本項①～③に参加する女性クルーに対して自動的に適用され、追加費用は必要としない。

サービス車両登録	3,000円/台(1台分枠を含む)
サービススペース費用	追加区画あたりの費用 3,000円/1台分枠
サービス員登録	不要

尚、エントリーリスト公開後の参加申し込み者起因の修正依頼は、2,000円/1箇所とする。
参加確認時に修正依頼箇所数に応じて、現金にて支払うこと。

4. エントリー費の割引制度

エントリー促進、開催地域の活性化を目的として下記の割引制度を設定する。

- ①TGR ラリーチャレンジ準拠車両(タイヤ含む)にて
中部・近畿ラリー選手権クラスにエントリーする場合 10,000円割引
- ②TGR ラリーチャレンジ準拠車両(タイヤ含む)にて
JMRC 中部チャレンジクラスにエントリーする場合 5,000円割引

※本項の割引制度は、1クルーにつき1件のみ適用とし、重複適用はされない。

5. 参加料振込先

参加料は下記の預金口座へ振込によって支払うこと。

やむを得ない事情により振込が困難な場合は、事務局電話番号に電話し相談すること。

豊田信用金庫

大林支店(060)

普通口座 1246003

名義 チームシロキヤ

※名義人は、半角カタカナで チームシロキヤ です。

6. 参加申込にかかるすべての郵送料および振込手数料は参加者負担とする。

郵送料および振込手数料を参加料金から差し引かないこと。

第12条 競技会有効任意保険

競技参加者は、ラリー競技に有効な対人(2,000万円以上)、対物賠償保険(500万円以上)および搭乗者保険に加入すること。ただし、以下のいずれかをラリー競技に有効な保険にかえて競技参加を認める。いずれの場合においても、補償範囲を超える場合は全て自己責任とし主催者は一切の責任を負わないものとする。

・JMRC中部モータースポーツ互助会またはJMRC近畿ラリー部会互助会への加入

・各地区のJMRC共済またはスポーツ安全保険

当該競技会に有効な任意保険に加入済みの競技参加者は、保険証書または保険の加入を証明できる書類の写しを必ず同封すること。

第13条 整備作業

1. 整備作業の監督を担当する競技役員:技術委員長 藤原 祐司

2. 整備作業を行なうことができる場所愛知県豊田市稲武町下タヒラ2-4 田口高等学校稲武校舎跡

3. サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。

4. 整備作業の範囲

(1)タイヤの交換

(2)ランプ類のバルブの交換

(3)点火プラグの交換

(4)Vベルトの交換

(5)各部点検増し締め

(6)整備申告書の提出によりオーガナイザーが認めた1)～5)以外の整備作業

上記以外の整備作業を行なう場合所定の整備申告書に記入し、競技会技術委員長の許可を得ること。作業後は整備申告書を必ず提出すること。

5. 整備作業を行なうことができる者は、当該車両の乗員およびサービスクルーとする。

6. 整備作業を行なうときは、必ずシートを敷いて行ない、サービスパークの美化に努めること。

第14条 賞典

DE-1 クラス 1～3位 : JAFメダル・副賞

DE-2 クラス 1～3位 : JAFメダル・副賞

DE-5 クラス 1～3位 : JAFメダル・副賞

DE-6 クラス 1～3位 : JAFメダル・副賞

チャレンジクラス 1～3位 : JAFメダル・副賞

オープンクラス 1～3位 : 主催者賞

Women's Rally Cup ドライバー賞、コ・ドライバー賞 : 各1位 主催者賞

尚、JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。

この場合の正式な賞典内容は公式通知にて告知される。

第15条 ラリー工程表(アイテナリー)

本特別規則書付則1に示す。

第16条 参加車両

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書 第3章 第16条に記載のとおりとする。

第17条 クラス区分

JMRC中部ラリーシリーズ戦規定第4条に記載のとおりとする。

第18条 参加資格

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書 第3章 第18条に記載のとおりとする。

第19条 参加受理

- 1) 参加受理は、参加申込締切後、1週間後を目安に第8条 オーガナイザーに記載のシロキヤラリー公式WEBサイトにて掲載するエントリーリストを以って正式受理とする。(書面による通知は行わない)

正式受理後の参加料はオーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

但し、中部近畿シリーズ第4戦 神大ラリーのエントリーリストに記名されたドライバーに限り、Emailにてキャンセル申請を受け付ける。送付先は第8条 オーガナイザー項記載のEailアドレスとし、当該キャンセル申請受付期限は、2026年9月24日(木)23:59までとする。
キャンセル申請の受理不受理については、Email受領後、個々に事務局の審議の上で決定するものとし、Emailにてその決定内容等を連絡する。尚、その決定に対する意義は受け付けない。
キャンセルが受理された場合は、事務手数料2,000円を差し引いて参加料を返還する。

- 2) オーガナイザーは、理由を示すこと無く参加拒否する権限がある。
- 3) 参加不受理の場合は、事務諸経費2,000円を差し引いて参加料を返還する。また、正式参加受理後、参加料および提出書類は一切返還されない。
- 4) 正式参加受理後のクルーの変更は認められない。但し、コ・ドライバー及び参加車両については、参加者から理由を付した文章が提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
- 5) 参加車両の変更は、同一クラス内に限り競技会3日前までに競技会審査委員会が認めた場合変更できる。
- 6) 正式参加受理後に希望するすべての変更は、参加者が理由を付した文書(メールも可)にて、オーガナイザー事務局に申請するものとする。受理不受理は事務局の審議の上で決定するものとし、Emailにてその決定内容等を連絡する。申請内容により、審議は審査委員会にて判断する。申請費用は、受理不受理を問わず、2,000円/箇所 とし、参加受付時に現金にて支払うこととする。

第20条 参加台数

1. 総参加台数は75台までとする。
申し込み台数が75台を超えた場合は、競技会組織委員会の選考により決定する。
2. 組織委員会は国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合参加料等は事務手数料2,000円を差し引いて返還される。
3. 参加不受理および各参加者側の理由による参加申込取消しの場合は、事務手数料2,000円を差し引いて参加料等を返還する。

第21条 競技会受付(参加確認)

競技会受付では、クルーの運転免許証、競技運転者許可証、健康管理カード、参加車両の自動車検査証(自動車検査証記録事項および付帯書類等)、自動車損害賠償責任保険証、ラリー競技に有効な自動車保険証書(加入が明確に確認できるもの)又はこれに該当する書類の確認を行う。

但し、事前にこれらの画像データをメールで受領している場合は、一部書類については確認を省略する場合もある。
また、誓約書については、参加受付時に原本を提出すること。

第22条 車両検査

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第4章第22条に記載のとおりとする。

第23条 コントロール

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. TC6Aについては、早着によるタイムペナルティを与えない。
但し、TC6Aにおいては早着した場合でも、タイムカードには正規の到着時間を与える。

第24条 スペシャルステージ

1. 公式時刻は日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
2. スタートはスタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
3. 計測は1/100秒まで行い、1/10秒未満は切り捨てとする。
4. スタートの方法および合図は、ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定第3章第26条に従う。

第25条 順位決定

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第4章第25条に記載のとおりとする。

第26条 抗議

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第5章第26条に記載のとおりとする。

第27条 競技会の延期、中止、または短縮

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第6章第27条に記載のとおりとする。

第28条 損害の補償

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第7章第28条に記載のとおりとする。

第29条 本規則の解釈

競技会特別規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、
競技会審査委員会の決定を最終とする。

第30条 罰則

JMRC中部ラリーシリーズ共通規則書第8章第30条に記載のとおりとする。

第31条 本規則書の施行ならびに記載されていない事項

1. 本規則の適用は、各競技会の参加申し込み受付と同時に有効となる。
2. 本特別規則に記載されていない競技に関する事項は、JAF国内競技規則及びその細則、
ラリー競技開催規定とその細則、JMRC中部ラリー共通規則ならびにJMRC中部ラリーシリーズ戦規定
に従って開催される。
3. 公式通知はその示す範囲において、すでに示された事項に優先する。
4. 各規則書発行後、JAFによって決定された事項は、すべての規則に優先する。
5. 本競技会にて使用されるコースの肖像権は主催者に帰属する。
6. 本競技会主催者が撮影した画像・動画については、肖像権は主催者に帰属し、
イベントPR等に使用されることがある。

第40回 シロキヤラリー in 稲武 ITINERARY (ラリー行程表)

11th Oct. '26

TC	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total	Target	Average	1st car
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	区間距離	基準時間	平均速度	1号車
Section 1		km	km	km	hour:min	km/h	time
TC0	Taguchi						7:30
TC1	Noiri		5.65	5.65	0:14	24.2	7:44
SS1	Noiri 1	9.21	[0.12]	0.12	0:03		7:47
TC2	Sangasaka		5.94	15.15	0:29	31.3	8:16
SS2	Sangasaka 1	6.64	[0.23]	0.23	0:03		8:19
TC3	Nishikubo		20.39	27.03	0:51	31.8	9:10
SS3	Nishikubo 1	4.30	[0.12]	0.12	0:03		9:13
TC3A	Regroup in (Taguchi)		12.20	16.50	0:40	24.8	9:53
TC3B	Regroup out (Taguchi) Service in (Taguchi)		0.00		0:10		10:03
TC3C	Service out (Taguchi)		0.00		0:45		10:48
Sub Total		20.15	44.18 [44.65]	64.33 [64.80]	2:33	-	-
Section 2							
Refuel (ENEOS)			3.78				
TC0 to Refuel		[20.15]	[48.43]	[68.58]			
Refuel to TC6A		[20.15]	[46.76]	[66.91]			
		40.30	95.19	135.49			
TC4	Noiri		11.54	11.54	0:49	14.1	11:37
SS4	Noiri 2	9.21	[0.12]	0.12	0:03		11:40
TC5	Sangasaka		5.94	15.15	0:29	31.3	12:09
SS5	Sangasaka 2	6.64	[0.23]	0.23	0:03		12:12
TC6	Nishikubo		20.39	27.03	0:51	31.8	13:03
SS6	Nishikubo 2	4.30	[0.12]	[0.12]	0:03		13:06
TC6A	Taguchi		12.20	16.50	0:35	28.3	13:41
Sub Total		20.15	50.07 [50.54]	70.22 [70.69]	2:53	-	-
Grand Total		40.30	94.25 [95.19]	134.55 [135.49]	5:26	-	-

付則2 レッキの実施方法

1. レッキ受付

日時:2026年10月10日(土) 8:15～8:45

場所:愛知県豊田市稲武町大井平5-1 田口高等学校稲武校舎跡

2. レッキタイムスケジュール

レッキタイムスケジュールおよび実施の詳細はレッキ当日にレッキ指示書にて示す。

- 各クルーはレッキの間中、左前ドアに配布のマグネット式レッキゼッケンを貼付しなければならない。
- 各クルーは各スペシャルステージを(一部区間を除き)2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして、1ヶ所で2回の走行とする。
- スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走を禁止する。
- レッキに競技車両を使用することを認める。
- レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則が課せられる。また、レッキ以外での愛知県豊田市稲武地区内での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。
- レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない。さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ等によって監視することがある。レッキ中の事故・違反・暴走に対し競技会審査委員会の裁定により失格を上限とし、タイムペナルティ等の罰則が適用される。この罰則に対し、意義は認めない。

付則3 CRO

氏名:御領 親幸

電話:ブリーフィング、又はロードブック等にて連絡する。

CRO行動スケジュール(予定)

10月10日(土):HQ、サービスパーク周辺

10月11日(日):HQ、サービスパーク周辺



付則4 信号灯によるスタート手順

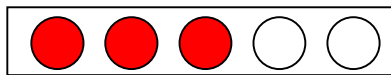
スタート5秒前:赤灯1個点灯



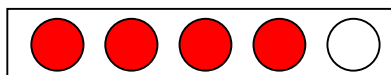
スタート4秒前:赤灯2個点灯



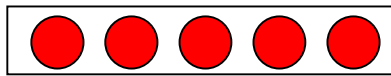
スタート3秒前:赤灯3個点灯



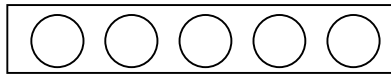
スタート2秒前:赤灯4個点灯



スタート1秒前:赤灯5個点灯



スタート時:すべての灯火が消灯



システム故障時には、クルーに十分聞こえる大きな声で30秒、15秒、10秒、5秒、4秒、3秒、2秒、1秒の順にカウントダウンを行う。



誓約書



第40回シロキラリーin 稲武 大会組織委員長殿

私は、下記の ☒ した項目について、確かに確認し、承諾したことを誓約致します。

- ☐ 私は、本大会特別規則をはじめ、JMRC中部ラリーシリーズ戦規定、JMRC中部ラリー共通規則、国内競技規則他本競技に関わるモータースポーツ競技諸規則（以下規則等という）を理解した上で、本大会への参加を申し込みます。
- ☐ 私は、規則等の理解不足により受けた不利益について、他人を非難したり、抗議や訴訟等の手段を取りません。
- ☐ 私は、ドライバーが参加種目について標準能力を持ち参加車両についてもコースまたはスピードに対して適性があり、競争が可能であることを申告致します。
- ☐ 私は、モータースポーツが危険性を伴う競技であることを十分認識の上、自己の責任において誠実かつ適切に競技を遂行するとともに、本競技に関連して万一事故が発生し、私や私の関係者が被害を被ることがあっても、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）をはじめ競技関係者（団体及び個人）の方々に対していかなる責任も追及することは致しません。
- ☐ 私は、本大会において自動車の正常な操作に支障を招くような身体の障害がある場合は、この旨を一般社団法人日本自動車連盟に申告し、身体障害者に対する競技運転者許可証を交付されていない場合は、競技に参加することが出来ないということを承知しています。
- ☐ 私は、レッキを含む全ての競技期間において、大会役員の指示に従います。
- ☐ 私は、SS区間を除き全ての競技期間において、いかなる場合も交通規則を順守します。
- ☐ 私は、レッキを含む全ての競技区間において、一般車両や歩行者の通行を優先し、第三者に悪印象又は威圧感を与えるような蛇行、急制動、追尾や追い越しをしません。
- ☐ 私は、競技続行が不可能になった場合や、次のタイムコントロールに15分以上遅れることが予想される場合、直ちに大会本部又は、CROに連絡します。
- ☐ 私は、SS区間中で、競技続行が不可能になった場合、直ちに後続車への合図（三角表示板+OK/SOSマーク）、大会本部への電話連絡、リタイヤ届の記入等適切な対応をすることを約束します。
- ☐ 私は、コース上の構造物、立木、車両等を破損させた場合、主催者からの連絡がなくても損害賠償について自ら主体的に関係者と連絡を取り合い、速やかに解決することを約束します。
- ☐ 私は、施設の破損を伴うコースオフや人身事故、道交法違反、保安基準不適合での走行等ラリーの公共性を棄損する恐れのある動画や画像や文章を動画共有サイト、ブログ、SNS等、インターネットで公開しません。
- ☐ 私は、運転免許証、JAF会員資格、競技運転者ライセンスの有効期限について適格であることを誓約いたします。

参加者署名 必ず本人が自署すること	(ドライバーが兼ねる場合は不要)本人の署名 (署名日 年 月 日)
ドライバー署名 必ず本人が自署すること又は	本人の署名 (署名日 年 月 日)
コ・ドライバー署名 必ず本人が自署すること	本人の署名 (署名日 年 月 日)

署名は、複数の用紙でも良いが、□欄は、必ず全て読んだ上で✓をつけられていなければ、無効とします。